

釜石市

観光ガイドを利用しませんか

釜石観光ガイド会は、年間500件前後、多いときは1万人以上の観光客にガイドを行い、釜石における鉄の歴史や防災学習をはじめとした様々なコースにも対応しています。

観光だけでなく、公民館や老人クラブなどの生涯学習活動での講座でご利用いただいても結構です。観光ガイドと「地域再発見の旅」に出かけてみませんか？

実施期間 通年
ただし、12月29日から1月3日までは除きます。

利用人数 ガイド1名につき、最大40名(バス1台)に対応
することができます。最少利用人数は1名です。

利用料金 1名3時間につき3,000円(ガイドの交通費を含む)となります。
1時間を超えるごとに1,000円を加算します。

対象施設 特に問いません。
ご要望に応じてガイドします。

利用時間 9時から17時までとしますが、状況に応じそれ
以外でも対応する場合があります。
ただし、適宜休憩の時間が必要です。

中止基準 気象庁より「警報」が発令されているときは、ガイドを
行うことはできません。
「注意報」の場合は、そのときの状況により判断します。

釜石観光ガイド案内申込書兼決定通知書

釜石観光総合案内所 宛
FAX 0193-31-1166

受付番号

※太枠内に必要事項をご記入の上8日前までに、FAX (0193-31-1166) でお申し込みください。

| | |
|-------------|---|
| 申込年月日 | 令和 年 月 日 |
| 申込者 | (フリガナ) 電話番号 |
| | 氏名 FAX |
| | 住所 |
| | E-mail |
| 代表者氏名 | (団体名) ※当日連絡が取れる代表者の氏名及び連絡先をご記入ください。 (フリガナ) 連絡先 |
| | 代表者氏名 連絡先 |
| ガイド希望日時 | 令和 年 月 日 曜日 時 分 ~ 時 分 ※旅程表をお持ちの方は、差し支えなければ申込書と一緒に送付願います。 |
| 人数 | 名 内 訳：男性 名 / 女性 名 年齢層： 歳代 ~ 歳代 ※分かる範囲でご記入ください。 |
| 案内希望場所 | |
| 利用交通機関 | 貸切バス・JR・三陸鉄道・自家用車・レンタカー・その他() <small>ガイド会でバスを手配するものではありません。</small> |
| 希望事項 その他 | |

注意事項/ガイド自らの自家用車では案内しませんが、バスやタクシー等に乗車することは可能です。基本的に、釜石駅前からの出発と到着になります。
案内時にガイド以外の料金(交通費など)が発生するときは、申込者の負担となります。3日前のキャンセルからキャンセル料が発生する場合があります。

上記のとおり予約を承りました。

●待ち合わせ場所 _____ ●解散場所 _____
●料金 _____ 円 ●担当ガイド 氏名 _____ 連絡先 _____



お申込み・お問い合わせ先

釜石観光ガイド会

〒026-0031 岩手県釜石市鈴子町22番4号(釜石観光総合案内所内)
TEL.0193(22)5835 FAX.0193(31)1166 E-mail.kamaishi-kankou@bz04.plala.or.jp

(一社)釜石観光物産協会 / 岩手県釜石市鈴子町22番1号 TEL.0193(27)8172 FAX.0193(27)8173

1 ユネスコ世界遺産でジオサイトの「橋野鉄鉱山」を知ろう 橋野鉄鉱山の世界遺産&ジオガイド

🕒 1時間

釜石は、高炉を用いた鉄づくりにチャレンジし初めて成功したまちで、日本最古の高炉が現存しユネスコ世界遺産に認定されています。170年近い前、まだ刀をぶら下げ、チョンマゲを結っていた時代に何故釜石で鉄づくりが始まったのか、その時代背景とともに分かり易くガイドします。



橋野鉄鉱山インフォメーションセンター



一番・二番高炉



三番高炉

コース

橋野鉄鉱山インフォメーションセンター▶▶▶一番高炉▶▶▶二番高炉
▶▶▶大工長屋跡・鍛冶長屋跡▶▶▶山神社跡・市之助墓遠景
▶▶▶三番高炉

2 釜石の製鉄・戦争・文学の歴史と震災からの復興を知る まちなかガイド

🕒 1時間~2時間

釜石駅周辺と市の中心部にある薬師公園には、製鉄業に携わった人や鉄づくりの縁で釜石を訪れた小説家たちの像や碑が遺されています。また、釜石は第二次世界大戦で米英からの艦砲射撃を受けており、東日本大震災も含めた釜石の歴史と平和の尊さをお伝えすることができます。



長谷川時雨碑



高橋亦助翁彰徳碑



薬師公園

コース

釜石駅▶▶▶復興の鐘▶▶▶鉄のモニュメント▶▶▶
(郷土資料館▶▶▶田村尚男「遡る」▶▶▶長谷川時雨碑▶▶▶林芙美子碑)▶▶▶
薬師公園の文学碑・忠魂碑・平和の女神像・高橋亦助翁彰徳碑
▶▶▶釜石駅

3 釜石鉱山の成り立ちを「ジオ」の観点から学んでみよう 釜石鉱山&ジオガイド

🕒 1時間

わが国最大の鉄鉱山かつ有数の銅鉱山でもある現役の釜石鉱山と、国の登録有形文化財に指定されている旧釜石鉱山事務所の展示物などを見学することで、鉄づくりの歴史を知ることができます。さらに、周辺には日本で三番目に営業開始した釜石鉄道の歴史も遺されており、マニアには必見です。



選鉱場跡



父子顕彰碑



旧釜石鉱山事務所

コース

旧釜石鉱山事務所(昭和の事務所・鉱山のギャラリー・鉱山の展示室・鉱物室等)▶▶▶大島高任父子顕彰碑▶▶▶鉱滓堆積場遠景
▶▶▶選鉱場跡

4 日本にも数少ない鉄の博物館と三陸最大の観音様を楽しむ 鉄の歴史館&釜石大観音ガイド

🕒 1時間~2時間

作家井上ひさし「ひょっこりひょうたん島」のルーツは釜石の三貫島にあるとも言われ、その歌碑が鉄づくりのため釜石一大橋間を走ったC20型蒸気機関車とともに鉄の歴史館の近くに保存されています。また、釜石大観音は太平洋をダイナミックに展望することができるスポットで、普段と違った角度からガイドさせていただきます。



釜石大観音



C20型蒸気機関車



鉄の歴史館

コース

釜石駅▶▶▶井上ひさし文学碑▶▶▶C20型蒸気機関車▶▶▶
鉄の歴史館(▶▶▶日本中国永遠平和の像▶▶▶中村華子碑)▶▶▶
釜石大観音▶▶▶釜石駅

5 震災の出来事と復興の道のりを「明」と「暗」からガイドします 釜石の防災学習ガイド【鵜住居】

🕒 1時間~2時間

鵜住居町は、東日本大震災において市内で最も被害の大きかった地区です。なぜ、多くの方が亡くなった一方で学校管理下にあった子どもたちが全員生き延びたのか。祈りのパークやいのちをつなぐ未来館、高台に移転した集落などの見学を通じて津波から身を守る術を伝えていきます。



鵜住居復興スタジアム



釜石祈りのパーク



いのちをつなぐ未来館

コース

鵜住居駅▶▶▶釜石祈りのパーク▶▶▶いのちをつなぐ未来館
▶▶▶鵜の郷交流館(▶▶▶鵜住居小学校の高台▶▶▶鵜住居復興スタジアム
▶▶▶根浜の高台移転集落▶▶▶命の道)▶▶▶鵜住居駅

6 津波の破壊力と復興までの過程を「避難道路」からお伝えします 震災復興ガイド【浜町】

🕒 1時間

津波は市の中心部にある商店街や事業所も破壊しましたが、既に下校していた小学校の児童は全員無事だっただけでなく、家族の避難を促して多くの命を救ったのも子どもたちでした。「奇跡」を生んだとされるその防災学習について、「かまいしの語り部」に登録されたガイドが説明します。



震災直後の市街地



避難道路から見た魚市場



魚河岸テラス

コース

釜石駅▶▶▶避難道路(只越町~浜町)▶▶▶魚河岸テラス
▶▶▶復興の鐘▶▶▶釜石駅